

鳥取県商工会議所連合会

第 61 回 中小企業景況調査結果報告書

●中小企業景況調査概要

1. 鳥取県商工会議所連合会（鳥取、米子、倉吉、境港）は平成 24 年 1 月、第 61 回 県内景況調査を実施、このほどその結果をまとめました。
2. 調査時点 平成 23 年 10～12 月期
3. 調査対象 県内中小企業 150 事業所
鳥取・米子＝各 50 事業所、倉吉・境港＝各 25 事業所
4. 回収率 131 件（87.3%）
5. 集 計 B S I 表示
X＝上昇・増加、Y＝不変・横バイ、Z＝減少・下降
 $B S I = 1 / 2 (X - Z)$ 但し $(X + Y + Z) = 100\%$

●調 査 結 果

[前年同期比](平成 22 年 10～12 月比)

全業種の売上高はマイナス 11.9、製造業は同 4.8、非製造業は同 15.2 となり、前期（平成 23 年 7～9 月）よりわずかに改善したものの、円高や長引く消費低迷の影響により、依然として低い水準での足踏み状態が続いています。

[来期見通し](平成 24 年 1～3 月見通し)

売上高の見通しは全体でマイナス 12.6、製造業で同 9.6、非製造業で同 14.1 といずれも前期（平成 23 年 7～9 月）より悪化幅が拡大し、業況判断も全体で前期より 7.3 ポイント悪化のマイナス 20.3、製造業で 9.4 ポイント悪化の同 14.3、非製造業で 6.6 ポイント悪化の同 23.1 と厳しい見方が広がっています。また、売上単価、資金繰り、収益状況も前期より悪化の見通しとなり、東日本大震災で大打撃を受けた昨年の 1～3 月期に次ぐ厳しい判断となっています。

[経営上の問題点]

「消費・需要の停滞」が全体の 19.4%。次いで「同業者間の競争激化」（18.3%）「販売単価、受注単価の低下・上昇難」（11.5%）の順となっています。記述回答では「円高により輸出量減退」（製造業）「受注量が減少。三洋 C E の動向が気になり」（製造業）などの意見がありました。

前年同期比 平成22年10～12月比

※()内前年同期の結果

()回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断	
全県(131)	-11.9 (5.6)	-10.4 (-2.4)	-10.9 (1.7)	-0.8 (-0.5)	-13.4 (-1.2)	-16.8 (-2.4)	
鳥取(49)	-14.3 (8.9)	-14.6 (-6.5)	-7.3 (-2.3)	-1.1 (-3.6)	-18.4 (-5.5)	-19.4 (-8.9)	
米子(35)	-11.5 (6.6)	-12.9 (-4.0)	-14.3 (0.0)	-2.9 (0.0)	-12.9 (6.6)	-17.2 (4.0)	
倉吉(23)	-6.6 (2.3)	-4.4 (6.9)	-8.7 (9.1)	4.4 (6.9)	-8.7 (-4.6)	-17.4 (-6.8)	
境港(24)	-12.5 (0.0)	-4.2 (2.5)	-15.3 (5.6)	-2.5 (-3.0)	-8.4 (-2.5)	-10.4 (5.0)	
製 造 業	全県(42)	-4.8 (12.8)	-4.8 (-2.5)	-9.8 (2.5)	-2.5 (-1.3)	-13.1 (3.8)	-13.1 (1.3)
	鳥取(17)	-8.8 (26.7)	-8.8 (-9.4)	-9.4 (0.0)	-6.3 (-3.3)	-17.7 (-3.1)	-14.7 (-6.7)
	米子(15)	0.0 (-3.6)	-6.7 (-7.2)	-10.0 (-3.6)	3.3 (3.6)	-6.7 (0.0)	-13.4 (3.6)
	倉吉(5)	-20.0 (0.0)	0.0 (10.0)	-20.0 (10.0)	0.0 (0.0)	-40.0 (0.0)	-30.0 (-10.0)
	境港(5)	10.0 (30.0)	10.0 (20.0)	0.0 (20.0)	-10.0 (-10.0)	10.0 (40.0)	10.0 (30.0)
非 製 造 業	全県(89)	-15.2 (2.4)	-13.1 (-2.4)	-11.4 (1.2)	0.0 (0.0)	-13.5 (-3.5)	-18.5 (-4.1)
	鳥取(32)	-17.2 (0.0)	-17.7 (-5.0)	-6.3 (-3.5)	1.8 (-3.7)	-18.8 (-6.7)	-21.9 (-10.0)
	米子(20)	-20.0 (12.5)	-17.5 (-2.1)	-17.5 (2.1)	-7.5 (-2.2)	-17.5 (10.4)	-20.0 (4.2)
	倉吉(18)	-2.8 (3.0)	-5.6 (5.9)	-5.6 (8.8)	5.6 (8.8)	0.0 (-5.9)	-13.9 (-5.9)
	境港(19)	-18.4 (-10.0)	-7.9 (-3.4)	-19.4 (0.0)	0.0 (0.0)	-13.2 (-16.7)	-15.8 (-3.4)

来期見通し 平成24年1～3月見通し

※()内前年同期の結果

()回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断	
全県(131)	-12.6 (-11.9)	-12.5 (-5.2)	-11.2 (-9.0)	-3.3 (-4.7)	-17.0 (-15.0)	-20.3 (-17.4)	
鳥取(49)	-12.3 (-15.1)	-18.8 (-5.6)	-11.5 (-11.4)	-5.6 (-8.6)	-14.6 (-21.0)	-18.4 (-23.3)	
米子(35)	-14.3 (-8.1)	-10.0 (-10.6)	-10.0 (-13.5)	0.0 (-2.7)	-21.4 (-15.8)	-21.5 (-14.9)	
倉吉(23)	-4.4 (-11.4)	-6.5 (-2.3)	-10.6 (0.0)	-2.2 (0.0)	-17.4 (-6.8)	-21.8 (-11.9)	
境港(24)	-18.8 (-12.5)	-12.5 (2.5)	-13.1 (-2.8)	-5.0 (-5.9)	-14.6 (-10.0)	-20.9 (-15.0)	
製 造 業	全県(42)	-9.6 (-5.1)	-8.3 (-1.3)	-7.4 (-8.8)	-3.7 (-5.2)	-7.2 (-16.7)	-14.3 (-13.2)
	鳥取(17)	-11.8 (-13.4)	-20.6 (-9.4)	-18.8 (-15.6)	-12.5 (-10.0)	0.0 (-23.4)	-11.8 (-26.7)
	米子(15)	-3.4 (-3.6)	0.0 (-3.6)	3.4 (-10.7)	6.7 (0.0)	-10.0 (-17.9)	-13.4 (-7.7)
	倉吉(5)	-10.0 (0.0)	10.0 (20.0)	-10.0 (10.0)	0.0 (0.0)	-20.0 (-10.0)	-30.0 (-10.0)
	境港(5)	-20.0 (10.0)	-10.0 (10.0)	0.0 (0.0)	-10.0 (-10.0)	-10.0 (0.0)	-10.0 (10.0)
非 製 造 業	全県(89)	-14.1 (-15.1)	-14.6 (-7.1)	-13.1 (-9.1)	-3.1 (-4.5)	-21.6 (-14.3)	-23.1 (-19.3)
	鳥取(32)	-12.5 (-16.1)	-17.8 (-3.5)	-7.9 (-9.0)	-1.8 (-7.7)	-22.6 (-19.7)	-21.9 (-21.5)
	米子(20)	-22.5 (-10.9)	-17.5 (-14.6)	-20.0 (-15.3)	-5.0 (-4.4)	-30.0 (-14.6)	-27.5 (-18.8)
	倉吉(18)	-2.8 (-14.7)	-11.1 (-8.8)	-10.7 (-3.9)	-2.8 (0.0)	-16.7 (-5.9)	-19.4 (-12.5)
	境港(19)	-18.5 (-20.0)	-13.2 (0.0)	-16.7 (-3.9)	-3.3 (-4.2)	-15.8 (-13.3)	-23.7 (-23.3)

BSI=1/2(X-Z) X=上昇・増加 Y=不変・横バイ Z=減少・下降 但し(X+Y+Z)=100%